

特定非営利活動法人イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.71



グループホームを作ってもらっています♪

「うきうき雨やどり」と「ぶらぶら雨やどり」を開所してから半年が経ちました。今回は「そろそろ雨やどり」の移転計画のお話です。

平成25年2月に起きた長崎県長崎市で死者5名を出した認知症高齢者グループホームの火災、新潟県新潟市で死者1名、負傷者5名を出した障害者グループホーム及び就労継続支援施設の火災を踏まえ消防法が改正されてきたことは周知のことと思います。建物への消防設備の設置基準、消防への体制と取り組みなどが厳しく言われるようになりました。イマジンにも平成25年9月頃にグループホームを消防署の方が現場検証と指導にいられました。

当時は「つつい雨やどり」「そろそろ雨やどり」「いよいよ雨やどり」の3つの建物がありました。つつい雨やどりは、元も『寄宿舎』だったので建物の構造も設備も消防の基準に沿っていました。いよいよ雨やどりは、平成23年に新築した建物で消防法や建築基準法などの法令どりに建設したので問題はありませんでした。

しかし、そろそろ雨やどりは、一般のアパートを賃貸で使用していたグループホームです。アパートは、自分で危険を察知し、消火や避難の出来る人が住むための建物『共同住宅』です。当然、建物の構造も設備の基準も『寄宿舎』のようにはなっていません。消防署からは「改善計画」として①建物の基準を改善する②転居することの指導を受けました。まだ、消防法でも強制力は無いので指導で済んでいます。今後、消防法が改正されていけば、指導が是正勧告になり、是正すべき点を改善されなければ事業停止を強制される時が来るかもしれません。事件や事故が起こるたびに法律は厳しくなります。皆さんも防火の意識を持ってくださいね。

この指導を受けて、イマジンは②の転居することを選びました。そして、アパートや一般家屋の賃貸ではグループホームが実施できないことから、新しいグループホームの建設をしました。しかし、新しいグループホーム「うきうき雨やどり」「ぶらぶら雨やどり」に引っ越すことが出来た「そろそろ雨やどり」の入居者は3名。障害の特徴や性格など、同居する条件が合いませんでした。

そんな『そろそろ雨やどりの移転計画』に光が差します♪「つつい雨やどり」を貸して下さっている榊丸紅の紅林社長とお話をした際に、このグループホームの現状をお話すると「建てましょう♪」という快いお言葉をいただきました。榊丸紅が家主となり、建物をイマジンに貸して下さるというのです。

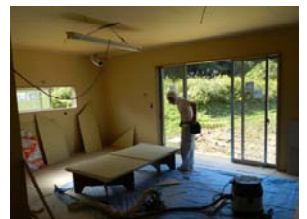
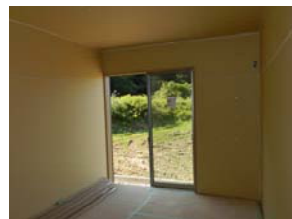
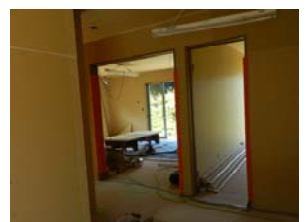
ここからは急展開です。以前より自分の中にグループホームの構想があり、設計や間取りなどを話させていただいていた工務店に建設を依頼し、木造2階建の建物を2棟建設することに決まります。建物の基準は、建築基準法も消防法もクリアしてしまっていたので諸々の手続きを迅速にさせていただき、アツと言う間に建設が始まり、数ヶ月で既に外観は出来上がっています。建物の大きさなのか？木造建築だからなのか？分かりませんが、本当にアツと言う間に出来上がっていきます。何よりも建設をしてくれる工務店の皆さん、水道や外壁などの専門業者の方々が本当に頑張ってくれているのが素人の自分にも伝わってきます。「いい物を作ろう」「急ごう」と協働する姿を目の当たりにし、感動します。家主である榊丸紅を始めとする全ての

関わる方たちが「イマジンさんの為に」「障害の子たちの為に」と直接お声をいただくこともあり、本当に気持ち伝わってきます。感謝、感謝、感謝！本当に“感謝”それに尽きます。

完成予定は、今年の12月末。工務店さん曰く「クリスマスプレゼントに引き渡せたらと思っています♪」とのこと。お顔に似合わず・・・本当にそうだったら素敵なプレゼントになります♪

運営法人が単独で建設をし続けるのも限界があります。資金の問題、経営への影響、入居者が絶えない事業ではありますが簡単ではありません。一般の企業とNPO法人の共同企画ですが、これも『協働』の1つの形です。介護保険のように、一般企業が直接に福祉事業に参加してくるパターンも一般的で少なくはありません。

今回のように『建て貸し』も介護保険ではよくある話です。しかし、障害福祉では、あまり聞きません。「ついに・・・」という思いもありますが、紅林社長からの「大きくなってください！」というお言葉に、若干のプレッシャーと更なる使命を感じている今年の秋です。（担当 澤島）





ご家族との関わり②

暑い日が少なくなり、自然と長袖、上着を着るのが日常になる季節になってきました。雨やどりの入居者は、大きく体調を崩す方もいなく、元気に生活されています。

9月に保護者会を開催させていただきました。以前より、問い合わせや風評の絶えなかった「食事」「帰省」「他機関との関わり方」を中心にお話をさせていただきました。

「食事」に関しては、日常的に食べている食事の写真を見ていただきました。「家じゃ、こんなに出ないね」「毎日これを作るの?」と出席されたお母さん方から声が聞こえてきます。食事は、健康を維持するための重要なものです。栄養士にも調理方法や食材をチェックしてもらい、メニューを決めています。健康状態は、受診をした際に採血をしてもらい医師に確認をもらっています。体重の増減を目安に食べる量と運動量を気にして関わらせていただいています。

「帰省」に関しては、本人の様子を一番大切に考えてご家族とご相談させていただくことを改めてお話しさせていただきました。頻りに会うことで“里心”のような気持ちが生まれる方もいます。実家の方が何でも好きに出来るので帰省をしたくなり、落ち着かなくなる方や粗暴な行動が出る方もいます。また、何とか抜け出そうとして世話人の目ばかりを気にする方、夜中に抜け出してしまう方、実家に向かって歩いて行ってしまおう方など実力行使をされる方もいます。世話人や他の職員が心配をしたり、探す手間をかけさせることを気にされるご家族もいらっしゃいますが、私たちは入居者一人ひとりの気持ちが大切だと支援をさせていただいています。雨やどりが“我が家”として“笑顔で生活する”ことが一番です。その様な気持ちで毎日を生きているのは“笑顔”になれない・・・その方を気にします。本人の為に！を共有させていただきました。



「他機関との関わり方」は、生活していると出てくる金銭の関係や様々な方から「本人に言っている」「本人が言っていた」等の事業所や世話人では責任の持てない事例が多くあります。入居者の権利擁護、虐待防止、または、個人情報保護の観点からも入居者と大切なお話をする際には職員を立ち合わせていただき、入居者に不利益が出ないようにさせていただくことをお話しさせていただきました。ご家族もお話の内容によっては同様にお願いし、特に居室に不要に滞在することをご遠慮していただくようにもお話ししました。

保護者会は、1年に2度ほどの情報交換の場ではありますが、保護者同士も久しぶりに顔を合わせるひと時のようです。堅苦しい話ばかりでなく“同じ子のことを思い、話をする”温かい気持ちになれる場となっています。家を出られて離れて暮らしていても、ご家族はいつまでもご家族なのです。ご家族の役割は変わらずあります。

至らない点をご指導いただき、入居者がより安心して暮らせるグループホームにしていきたいと思えます。
(担当 杉崎)



勇気をもらいました♪

ヘルパーの支援に入るようになって5年になるご家庭があります。小学生だったAちゃんも中学生になり、制服を着て学校に行く年頃になっています。

夏休み前、このまま夏休みに入り学校で毎日継続して受けてきた支援が途絶えてしまうことを危惧された学校から依頼を受け、会議に行きました。学校での様子は、私たちが見てきた姿そのものでした。Aちゃんの将来を考え、今までに身につけることのできなかった事柄と現実への憂いを話し合いました。

ご家庭での生活に支援を毎日入れる。Aちゃんだけでなく、お母さんへの支援も入れていく。そして、時間に制限のあるヘルパーで出来ない部分はショートステイを利用する計画を立てて実施しました。

毎日のヘルパーが、家の中のゴミを片付けていきます。買い食いも多く、捨てても捨ててもゴミがたくさん出てきます。しかし、毎日支援させていただくと少しずつではありますがゴミも少なくなり、少しだけ住みやすい環境になってきます。誰もが口にした「臭い」への対策にもなり、その後、訪問された方がたから必ず一番最初の感想として聞けるようになりました。入浴、先体、洗髪の支援にも反抗的な態度だったAちゃん。毎日自分の方を向いてくれる大人の存在が本当のAちゃんの姿に戻してくれます。自分から着替えを用意したり、進んでお風呂場に行くようになりました。

ショートステイも利用するようになると、今まで知らなかった“生活”に触れ、実際に体験することで数回の利用でAちゃんはみるみる変わっていきます。

“生活”って何でしょう？食事があ、寝る場所がある、お金がある、汚いよりきれいがいい、古いより新しいがいい・・・いろいろあると思います。でも、Aちゃんから教えてもらうことは「やっぱり“人”がいる」ということ。できればお手本となる“大人”や“仲間”がいることが大切だと強く感じます。

私たちの前でも、学校でも自発的にあいさつをしたり、話をしたり、課題に取り組んだりするAちゃんの姿があります。“生活”が変わって何よりも“気持ち”が変わったからだと思えます。

時間で支援するヘルパーですが、支援をつなげることでしっかりと“気持ち”への支援ができるんだ！とAちゃんに教えてもらいました。Aちゃん、ありがとう♪(担当 鈴木)



新体制で頑張ります！

「風のこえ」も事業実施から2年半が経ちました。「雲のことば」を開所してからも2年が経ち、通所される皆さんに多くのことを教えていただき、スタッフも少しだけ成長させていただけたかと感じています。

通所者も定員いっぱいになり、生活介護の必要性を感じていますがスタッフの成長よりも通所される皆さんの成長と変化が著しく、追いつけないのが現状です。

10月より、開所当初より陣頭指揮を取られてきた管理者が定年とご家庭の事情から退職をしたのを良いきっかけとして、支援の仕方と内容を一新しました。今までの支援を改善し、通所される一人ひとりに合った活動を考えて実施しています。急な変化に弱い方も多くいらっしゃるの、十分に配慮しての実施です。職員も戸惑う場面もありますが、新しい支援が通所される皆さんの“現在”に適した支援であり、素晴らしい“未来”へ繋がるように！と職員一同で奮闘する毎日です（笑）

職員体制も見直しました。管理者には、以前はヘルパー事業所で活躍していた立林。サービス管理責任者には渡邊（私です（笑））が就任し、新しい職員も加っての新体制となりました。

活動場所も「風のこえ（島田市横井）」「雲のことば（島田市本通1丁目）」「星のおと（島田市本通7丁目）」にイマジン事務所の1階スペース（以前の「この指とまれ」）を加えた4ヶ所での活動となります。名前は「空のうた」といいます。

1ヶ所に、5～7名程度の通所者と密接に関わる生活介護事業を実施していきます！今まで同様に、作業も有りますが、せっきゃく駅前を中心とした島田市街に事業所があるので“地の利”を活かした活動をしていきたいと考案中です♪島田駅周辺にいらしたらキョロキョロとしてください。元気な通所者が駅前の風景の中に溶け込んでいる姿が見られますよ♪時には、サンタクロースのように大きな袋をかついで歩いている姿も♪



アルミ缶、スチール缶、ペットボトルを集めています。ご家庭で出る少量でも構いません。お近くにお越しになる際に回収にご協力いただくと幸いです。ついでで結構ですのでお気に止めておいてください♪

すぐに冬がやってきそうです。新しい風のこえで後半戦を頑張りたいと思います。通所者に置いて行かれないように・・・
（担当 渡邊）



より多くのひとに♪

今までは、展覧会を中心に皆さんに見ていただくとう活動してきた「小林壮介くんの動物の陶芸作品」ですが、10月から藤枝市の国道1号線沿いにある「藤越」にある『欧風和楽』という雑貨店にて展示販売をすることになりました。

「箱貸」というサービスなので、展示スペースにも限りがあり、出展点数にも制限がありますが、今まで壮介くんの作品を目にすることが無かった人にも彼の作品を見ていただき、気に入ったものをお買い上げいただきたいと思ひます。何より、彼の作品から放たれる“癒し”と彼の素晴らしい感性を感じていただけたらと願ひます♪

皆さんも是非お立ち寄りください。また、違った魅力を感じると思ひますよ♪営業時間は、午前10時～午後7時です。たくさんのご来店とお買い上げをお待ちしていま～す♪（担当 平口）



◆◆ ご寄付のご協力をお願いします。 ◆◆

イマジンでは、障害を持つ方も、そのご家族も、この地域に安心して暮らしていくために地域生活を支援していきます。グループホームや日中活動を実施するための建設費用が必要です。また、今後も安定継続をし続けていく為に多くの資金が必要となります。

是非、イマジンの活動趣旨にご理解を頂き、皆様のご寄付のご協力をお願いします。

【振込先】 清水銀行 初倉支店 普通 2115188
特定非営利活動法人イマジン 理事 澤島直通
静岡銀行 島田支店 普通 0606771
特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通

※ お振り込みの際、氏名のご記入とお手数ですがご連絡をお願いいたします。



平成27年度 正会員の募集をしています！

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。本当にありがとうございます。

平成27年度の正会員の募集を開始しています。本年度同様に来年度もイマジンの活動趣旨に賛同・ご協力をしてくださる正会員の募集です。

年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても、下記口座まで振り込まれても結構です。また、イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですのでお申し付けください。イマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

☆天野 行男 ☆河邊 泉 ☆中川 一男

【年会費】正会員 5,000円 ・ 賛助会員(個人) 1,000円 ・ 賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



嵐のコンサート♪

前号で嵐のコンサートに行かれた、そろそろ雨やどりで生活するAさんをご紹介しました。Aさんは世話人の支援を受け、無事に嵐のコンサートに行ってきました。とても楽しかったようです。

その後、Aさんとはご姉妹やラインで知り合った嵐のファンと連絡を取り合い、嵐のコンサートチケットの獲得活動をしていたそうです。そして、Aさん自身と知り合いとで2会場のコンサートチケットをゲットすることに成功しました。うらやましい限りです。大喜びのAさん♪大好きな嵐のコンサートに行けるとあって幸せの絶頂のようです(笑)。しかし、浮かれた態度など見せず、生活面も仕事もしっかりやっています。世話人は不安な思いもありますが、繰り返し旅行の経験が出来るAさんに前回の準備や諸々の手配を支援させてもらいながら、いっしょに楽しみ、成長させてもらっています。

コンサートもご一緒出来れば、尚、楽しいのですが♪(笑) (担当 岡本)



◆◆ お知らせ ◆◆



『第7回 吉田公園クラフトフェア』に、小林壮介くんの陶芸作品を出店します！気持ちのいい芝生の公園にかわいらしい動物に合いに来てください♪

日 時 平成27年 10月31日(土) 10時～16時、11月1日(日)、2日(月) 9時～15時
 場 所 県営吉田公園 芝生広場
 入場無料(雨天決行)



『湯日ふれあいまつり』に、今年も参加します！手羽先の販売で出店します。ローカルなお祭りですが、すぐに売り切れになること必至です♪午前からお昼ごろまでにお買い求めください♪

日 時 平成27年 11月15日(日) 9時～14時
 場 所 しろやま公園(島田市湯日 静岡空港入口交差点すぐ横)



【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

障害者支援センターイマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20
 TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371
 e-mail imagine@za.tnc.ne.jp
<http://www3.tokai.or.jp/imagine/>

初倉事務所(つつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯日1-1
 TEL / FAX 0547-30-4117
 e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp

